

学びの灯

ようこそ、広島都市学園大学 子ども教育学部へ

子ども教育学部には、様々な研究をされている先生方がいらっしゃいます。

このページでは、毎月、一人一人の先生方の思いや考え方などを記していただき、読んだ皆さんの心や頭に「学びの灯」をともします。

一つ一つの「灯」は、いくつか集まると、きっと大きな明るさとなり、皆さんの未来を明るく照らすものとなるでしょう。

また、ある「灯」は皆さんの拠り所となって、どんなときであっても、希望と温かさを保ち続けてくれるでしょう。

さらに、皆さんが「新しい灯」をともし、多くの人々の未来を明るく照らすことに役立つことでしょう。

さあ、今月は、どんな灯でしょうか？



夢を大切に

子ども教育学部 国際教育等担当教員

戸谷敦子

「目にあおば、山ほととぎす、初がつお」、春を謳った江戸時代の句です。春は目には新緑、風や鳥のさえずりも爽やかで、山海の恵みも美味しいと自然と胸膨らむ季節ですね。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在学生の皆さんも新しい年次のスタートですね。

さて、希望あふれるこの時期ですが、あえて少しばかり希望とは反対の挫折や苦難について考えてみましょう。

なぜなら希望と挫折は背中合わせだからです。希望のあるところ挫折（感）もあると言っても過言ではありません。古今東西を問わず、それにまつわる格言が多いことから伺えます。「成功した人とは最後まで諦めなかった人のこと」と言ったのは自動車メーカー「ホンダ」の創業者本田宗一郎氏です。南アフリカの人種隔離政策「アパルトヘイト」を廃止に導いたネルソン・マンデラ氏は“**It always seems impossible until it's done**”（何事も成功するまでは不可能に思えるものだ）と言っています。

失敗や困難から学ぶことは多いです。ニーチェは「あなたを殺さぬ苦しみはあなたを強くする。」という言葉を残しています。後世に名を残す哲学者も悩んでいたのです。苦しみと克服を繰り返し、この言葉を残したのでしょうか。

保育士になりたい、教師になりたい、という夢はあなたのもの、誰も邪魔することのできない、あなたの心の中の希望です。

大切に抱えて、それが叶うよう努力して下さい。どんな嵐のなかでもなくさないように。もうだめだ、とあきらめて捨てないように。あなたが捨てた夢を拾ってあなたに戻してくれる人はいません。

英語で“**hard to gain, hard to lose and easy come, easy go.**”という表現があります。「得難いものは失い難く、得易いものは失い易い」という意味です。

苦勞して得たものは、その後の人生を支える有形無形の財産となります。大学で修得する知識や技術、経験、そして切磋琢磨する仲間達もまたあなたの財産となるでしょう。

皆さんが夢を叶えることができるよう、私達教職員はいつも応援しています。

「一灯を掲げて闇夜を行く 闇夜を憂うことなかれ ただ一灯を頼め」

皆さん、**Hang in there and keep going!**